

作成番号:338

一般社団法人 日本侵襲医療安全推進啓発協議会 「会員向けメールマガジン」

号数:2025-338

内容:インフルエンザワクチン接種は認知症リスクを低下させる

出典:Influenza vaccination and risk of dementia: a systematic review and meta-analysis.

Age and ageing. 2025 Jul 01;54(7); pii: afaf169. doi: 10.1093/ageing/afaf169.

<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/40598287/>

インフルエンザワクチン接種と認知症リスク低下との関連性について、台湾・Keelung Chang Gung Memorial Hospital の研究者らは、全人口および慢性腎臓病 (CKD)、慢性閉塞性肺疾患 (COPD)、血管性疾患などの認知症高リスク患者におけるインフルエンザワクチン接種と認知症リスクとの関連を評価するため、システマティックレビューおよびメタ解析を実施した。Age and Ageing 誌 2025 年 7 月 1 日号の報告。

2025 年 4 月 6 日までに公表された研究を PubMed、Embase、CENTRAL よりシステマティックに検索し、ランダム効果メタ解析を実施した。8 件のコホート研究より 9,938,696 人をメタ解析に含めた。インフルエンザワクチン接種は、認知症高リスク患者において認知症発症リスクの低下と関連していたが、全人口においては関連が認められなかった (ハザード比 [HR]: 0.93、95%信頼区間 [CI]: 0.86~1.01)。さらに高リスク患者においては、インフルエンザワクチン接種を 2 回以上受けると認知症発症リスクの低下との関連が認められた。

【2~3 回接種】HR:0.84、95%CI:0.76~0.92

【4 回以上接種】HR:0.43、95%CI:0.38~0.48

インフルエンザワクチン接種と認知症発症リスク低下との関連には、用量反応関係が認められた。

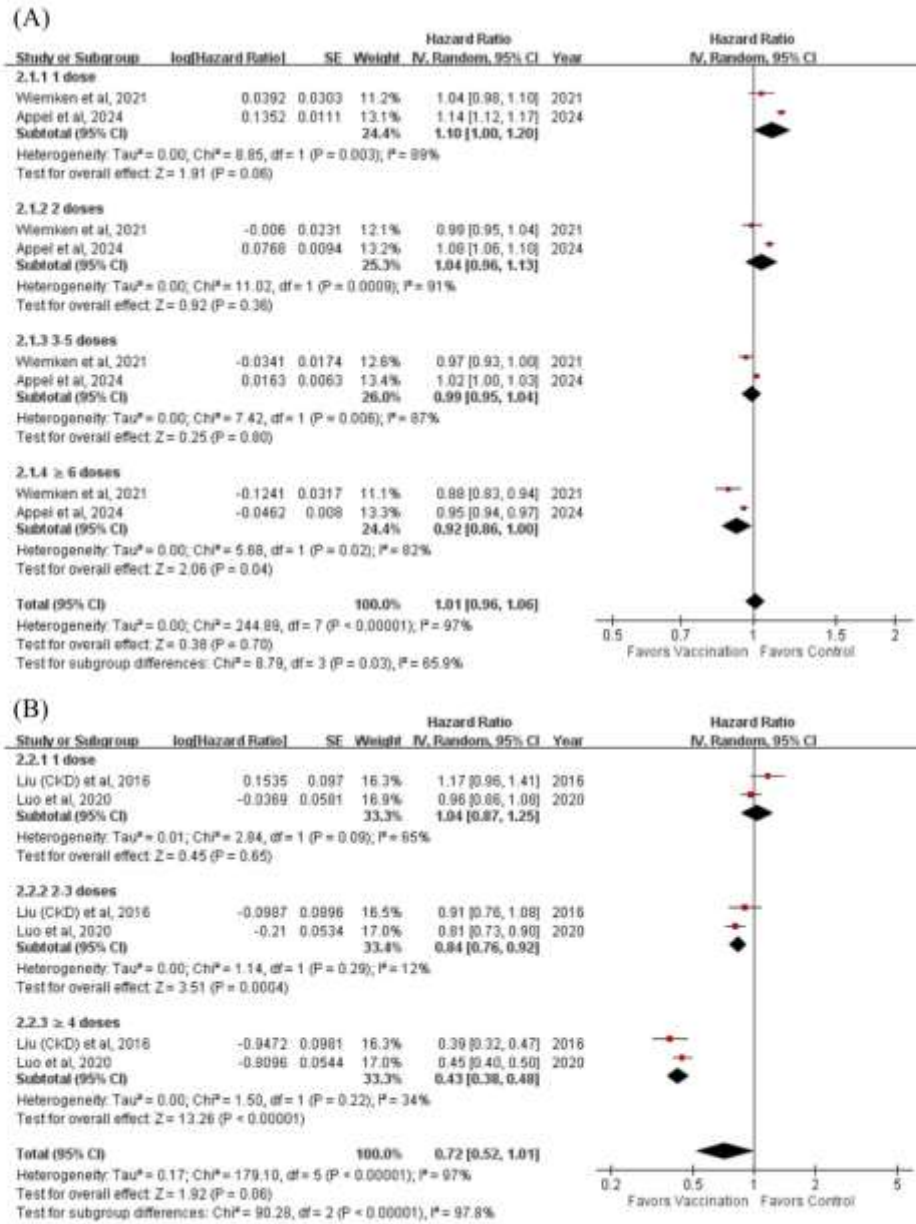


Figure 2. Risk of dementia associated with influenza vaccination dose numbers. (A) Overall population, (B) high-risk populations for dementia. CI, confidence interval; CKD, chronic kidney disease; HR, hazard ratio; SE, standard error.